タイトル（この文章は削除してください）

―　サブタイトル（この文章は削除してください）　―

代表者氏名

代表者勤務先・部署・職位

代表者連絡先（電話・E-mail）

共同執筆者氏名

共同執筆者勤務先・部署・職位

要　旨

このページには、800字程度の要旨を書いてください。（この文章は削除してください）

【目　次】

[1.　大見出しサンプル 3](#_Toc72855326)

[1.1　中見出しサンプル 3](#_Toc72855327)

[（1）　小見出しサンプル 3](#_Toc72855328)

[2.　図　表 4](#_Toc72855329)

[3． 参考文献 5](#_Toc72855330)

※目次は提言にあわせて適宜修正可（この文章は削除してください）

　 ただし、「今後目指すべき長崎県の姿」については、見出しを必ず作成すること。（この文章は削除してください）

1.　大見出しサンプル

本文サンプル（この文章は削除してください）[[1]](#footnote-1)　。

1.1　中見出しサンプル

本文サンプル（この文章は削除してください）

（1）　小見出しサンプル

本文サンプル（この文章は削除してください）

2.　図　表

図表1　サンプル（この文章は削除してください）

これはサンプルです。（削除してください）

（資料）　出典元『資料名』（この文章は削除してください）

3． 参考文献

○参考文献サンプル（この文章は削除してください）

**引用方法について（この文章及び以下の文章は応募時に削除してください）**

○参考文献一覧の表記方法は、下記の例を参考にすること。

（１）単行本

著者名（訳者名）(出版年),『書名』（出版社名）

＊欧文の場合、書名は『　』ではなくイタリック（斜体）。

（２）単行本（論文集）収録の論文

著者名,「論文名」,収録書物の編集者名(出版年),『書名』（出版社名）,ページ数.

＊欧文の場合、論文名は「　」ではなく” ”、書名は『　』ではなくイタリック。

（３）雑誌論文

著者名,「論文名」,『雑誌名』巻数号数（発行所,出版年）,ページ数.

＊欧文の場合、論文名は「　」ではなく” ”、雑誌名は『　』ではなくイタリック。

（４）新聞記事

執筆者名,「記事見出し」,『新聞名』発行年月日,朝夕刊の別,ページ数.

＊執筆者が不明の場合や、朝夕刊の区別のない新聞の場合は、それぞれの項目を省略する。欧文の場合、記事見出しは「　」ではなく” ”、新聞名は『　』ではなくイタリック。

（５）インターネットで得た資料

サイトの運営主体,「情報タイトル」（記事の日付）,（サイトのURL）,情報入手日.

＊記事の日付が分からない場合は省いても構わないが、情報入手日は必ず入れる。また、欧文の場合、情報タイトルは「　」ではなく” ”。

※参考文献を記載する順序は、

　和文文献（50音順）→欧文文献（アルファベット順）

※注と参考文献（和文）は10pt / MS明朝体とする。

注と参考文献（半角英数字）は10pt / Times New Romanとする。

**※英語執筆の場合、フォントはMS明朝部分をTimes New Romanとし、ポイントは同じポイントとする。**

1. 注釈サンプル（この文章は削除してください）。 [↑](#footnote-ref-1)